

株式会社クルカ、督促・回収のデジタルインフラ 「債権回収ロボ」を導入

督促業務の心理的負担を解消し、回収データをマーケティングに活かす
「攻めのバックオフィス」へ転換

企業のお金の流れを円滑にし、新たな価値創造を促進する株式会社ROBOT PAYMENT(本社:東京都渋谷区、代表取締役執行役員CEO:清久 健也、証券コード:4374、以下 当社)は、督促・回収のデジタルインフラ「債権回収ロボ」が、自動車のリースサービスなどを手掛ける株式会社クルカ(本社:東京都千代田区、代表取締役社長 CEO:早川 由紀夫、以下 クルカ)に導入されたことをお知らせいたします。

本導入により、クルカは属人的な督促業務による担当者の心理的負担やアナログな作業工数を大幅に削減し、浮いたリソースをデータ分析やマーケティングへ還元する「攻めのバックオフィス」体制の構築を目指します。

ROBOT PAYMENT

採用実績

新車リース
クルカ

株式会社クルカ

自動車のリースサービスなどを手掛ける株式会社クルカは、回収業務における担当者の心理的負担や手作業の工数、資金の不透明さといった課題を抱えていました。その解決策として、多彩なアプローチと柔軟な督促シナリオを備えた「債権回収ロボ」を導入。業務自動化による現場の負担軽減と、回収率の最大化が期待されています。

本導入により、クルカは属人的な督促業務による担当者の心理的負担やアナログな作業工数を大幅に削減し、「攻めのバックオフィス」体制の構築を目指します。

債権回収ロボ

督促・回収のデジタルインフラ「債権回収ロボ」

「債権回収ロボ」は、ビジネスの成長を支える督促・回収のデジタルインフラです。メール、SMS、IVRなど多角的な督促手段を網羅し、属性や債権額に応じた最適な督促シナリオを自由に設計・分析可能。属人化しがちな回収業務を自動化することで、担当者をストレスフルな作業から解放し、高度なコミュニケーションデザインへと注力できる環境を提供します。回収水準を底上げし、企業のキャッシュフローを支えます。

債権回収ロボ: <https://www.robotpayment.co.jp/lan/collectrobo/>

導入背景と課題

クルカが展開する最低価格保証の新車リース(サブスクリプション)サービス「クルカ」は、月々格安で新車に乗れる画期的なカーリースサービスとして成長を続けています。しかし、その裏側では自動車業界特有の「代金回収業務」に関する課題を抱えていました。

- 担当者の心理的負担(精神的負荷)
「自動車のプロであって金融のプロではない」現場担当者にとって、対面経験のないお客様へ電話で支払いを促す業務は、強い心理的ストレスとなっていました。
- アナログ作業による「負の工数」
毎月、目視での入金確認や督促リストの作成に5~7時間ものリソースが奪われ、本来注力すべきコア業務を圧迫していました。
- 経営における意思決定の遅れ
入金時期が予測できない不透明さが「見えない壁」となり、経営チームの迅速な意思決定を阻害する要因となっていました。

「債権回収ロボ」導入の決め手

数あるサービスの中から、単なる業務効率化ツールではなく「督促・回収のインフラとしての柔軟性と分析力」を備えている点が評価され、導入に至りました。

- 多彩なアプローチ手段による自動化
メール、SMS、オートコール(自動音声)など複数のチャネルを組み合わせ、お客様の反応を見ながら最適な手段をテスト・実行できる点。
- 顧客属性に応じた「督促シナリオ」の柔軟性
優しいリマインドから強めの催促まで、お客様の属性に合わせてシナリオを自由に設定でき、テストを重ねることで回収率を最大化できる点。

督促というネガティブになりがちな接点を、テクノロジーによって「心地よいコミュニケーション」へと変えていく。ROBOT PAYMENTは「債権回収ロボ」を通じて、クルカの挑戦と事業成長を全力でサポートしてまいります。

株式会社クルカについて

クルカは、短期リースに特化した新車サブスクリプションサービス「クルカ」を運営しています。頭金・ボーナス払い0円、月々定額の業界最安水準で最新車種を提供。独自の高残価設定とオンライン完結の契約フローにより、3年以内のサイクルで気軽に新車を乗り換えられる新しいスタイルを提案しています。自動車流通の最適化を通じ、誰もが理想のカーライフを実現できる社会を目指しています。

<https://newcar.shop/>

債権回収ロボの詳細はこちらよりご確認ください。

<https://www.robotpayment.co.jp/lan/collectrobo/>

本件に関するインタビュー詳細(note)

導入の経緯や、クルカが直面していた「督促の現場」のリアルな声については、下記noteにて公開しております。ぜひ併せてご覧ください。

note: 督促を「心理的負債」から「事業の成長エンジン」へ。クルカが描く、債権回収ロボと共創する攻めのバックオフィス

<https://note.com/noterobotpayment/n/n665589b5d8d3>

株式会社ROBOT PAYMENT 会社概要

2000年創業。法人向け決済サービスを軸に、サブスク管理、請求・債権管理システムなどの金融ソリューションを提供。年間決済取扱高は2千億円を超え、大企業から個人事業主まで幅広く利用されています。「商取引を自由にする決済インフラで再び日本を強くする」というビジョンに向け、商取引を阻む「慣習」「非効率」「与信」の壁を壊し、お金の流れを円滑にし、新たな価値創出を目指します。

社名	: 株式会社ROBOT PAYMENT(東証グロース:4374)
所在地	: 東京都渋谷区神宮前6-19-20 第15荒井ビル4F
設立	: 2000年10月
代表	: 代表取締役執行役員CEO 清久 健也
企業サイト	: https://www.robotpayment.co.jp/
サービス一覧	: https://www.robotpayment.co.jp/service/

▼メールマガジン・LINE公式アカウントで各種情報を配信しています

メールマガジン

- ・すべての適時開示・PR情報をリアルタイムにお知らせ
- ・登録はこちら: <https://www.magicalir.net/4374/mail/>

LINE公式アカウント

- ・主要ニュースリリース(解説コメント付き)、イベント案内・セミナー出演のお知らせ等
- ・IR担当者とチャットで質問・お問い合わせのやりとり
- ・登録はこちら：<https://lin.ee/keiczv9>

【本リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社ROBOT PAYMENT
担当者: IR室 菊地
mail: ir@robotpayment.co.jp